



# 快挙 弓道男子県大会優勝！ 東海大会・全国大会出場決定！



11/3(金)、蒲郡市弓道場で開催された、「第54回愛知県中学生弓道大会」で本校の弓道部男子が見事、**県優勝**を果たしました。おめでとうございます。

試合は3人1チームでおこない、1人12射し、3人が的を射貫いた合計本数で勝敗が決まります。本校弓道部男子は、**36射中18本**を的に当て、優勝を勝ち取りました。素晴らしい成績ですね。

そして、12/24(日)に**日本ガイスポーツプラザ弓道場(名古屋)**でおこなわれる東海大会と、来年の7月に**日本武道館(東京)**でおこなわれる全国大会に出場することが決まりました。

伝統ある本校の弓道部ですが、**秋の県大会優勝は、11年ぶり(4回目)**だそうです。素晴らしい結果を残してくれました。弓道部男子のみなさんに拍手を送りましょう。

## ～優勝監督の言葉～

弓道部では、短い部活時間の中でも、1本でも多く矢を射られるよう、全員が「自分で動いて」工夫することで練習をしてきました。

その積み重ねが1つ突った大会となりました。選手はもちろんですが、補助員の子たちもみんな協力しあったことで、選手が試合に集中出来たと思います。ただこれで終わるわけではありません。

2年生の目標は「8人全員で全国大会に出場する」です。もう1枚の切符を手に入れるため、12月の東海大会をがんばります。

応援よろしくお願ひします。 弓道部 監督



# 10/25 青少年健全育成市民大会



【ポスター】  
蒲郡市長賞 3年 K.S

10/25(水)、市民会館で「青少年健全育成市民大会」が開催されました。3年 H.H 君が学校を代表して意見発表をしました。また、同日に3年 K.S さんのポスターが蒲郡市長賞に選ばれました。

## 【意見発表】

### My experience in U,S, 3年 H.H

「やだ。行きたくない。」

空港に僕のわめき声が広がりました。

僕は幼稚園を卒業して間もない時期に、アメリカに移住することになりました。環境の変化は怖く、僕は母にあやされながら飛行機に乗りました。約12時間後、新しい景色が見えてきました。もう自分の力だけでは、日本に帰れないと思った僕は、とても憂鬱な気分でした。

しかし、空港を出た途端に僕の気持ちは一変しました。高いビル、オープントップの大型バス、見慣れた日本人とは全く見た目が違う人たち。どれも僕にとって初めての景色でした。新しく住む家も、日本の家とは全く違いました。僕の心は好奇心で満ち溢れました。関わるのか怖かった外の世界も、いざ行ってみると、わくわくが止まりませんでした。しかし、そんな時は、一瞬のみ。家でテレビをつけても全く理解できず、このまま何も楽しめないのではないかと不安な日々でした。

そんな生活を送っていましたが、やがて学校に通うことになりました。学校へ行くと、生徒が体育館に集まっています。もちろん、全員英語で会話をしています。そんな様子を見て、一気に恐怖心がわいてきました。

そんな時、ある男の子が「Hi。」と声をかけてくれました。

僕も、「Hi。」と返すと、それまで、不安で泣きそうだったのに、声をかけられると自然と涙が止まっていたのです。僕は僕自身に驚きました。その後も、その男の子が僕のことを気にしてくれ、声をかけてくれました。

この時、僕は気が付きました。気持ちが通じ合えば、会話ができるということに。目の前にあったはずの言語という大きな壁が壊れる瞬間を肌で感じました。「早くみんなと話したい。」その一心で僕は英語の勉強に取り組みました。最初は話しかけることを恐れていた、学校の先生や生徒と積極的に関わりました。ジェスチャーを交えて、自分の思いを必死に伝えると、相手も僕の気持ちを汲み取ろうとしてくれました。これを六カ月続けると、僕には自然と多くの友だちができました。

このような体験は、日本で暮らし続けていたらできなかったと思います。未知の世界に飛び込み、体験することはとても重要なことです。もちろん、不安、恐怖心、先入観などあると思います。しかし、それ以上に挑戦することで自分自身の視野が広がったり、自信につながったりもします。未知の世界に挑戦することで、僕自身大きく成長できました。ぜひ、新しいことに二の足を踏まず、思い切って挑戦してください。